

## ■夏休み。平均7.7日。最長21日

開業して2年目の8月。去年は、1週間ほど夏休みをとりました。今年は多くのお客さまに応援していただいていることもあり、2日間しか取れませんでした。

そのうち、1日を旧事務所の大掃除をしました。7月4日に今の事務所に引っ越してきて以来、自宅の2部屋を占領していた旧事務所には、引越しのときに出たゴミやダンボールや古い書類等が山積みされていました。

久しぶりの大掃除。たまった新聞も紐で縛ったり、ついでにじゅうたんも干したりしました。

じゅうたんをめくると、どうして粉がいっぱいあるんでしょうか？そしてあの粉の正体はいったいなんなんでしょうか？

(フローリングのため、目立ちました。)

大掃除をして、今まで捨てられなかったダンボールも引越しやさんに引き取ってもらいました。

3LDK(賃貸)に一人暮らし。しかも、2部屋は何にもありません。明らかに、ムダな空間です。家賃ももったいないです。年内には、自宅も引っ越そうかなって思っております。(山中)

## ■預貯金をすればするほど資産は目減りしていきます。

えっ！と思われた方も多いと思います。日々の生活を切り詰めて老後のために一生懸命貯蓄すればするほど、資産は目減りしてしまうんです。そして資産だけでなく全号でもお話しした「実質購買力」も減ってしまうんです。

先月号は、「元本保証は気をつける！」というテーマのお話をしました。元本保証されてるがために、本来得られる利息が元本保証のコストになってしまっているんです。

通常、おカネを銀行に預けたり、郵便局に貯金したりすると、利息がつきます。現在の金利水準は、スズメの涙どころかそれ以下ですが、かつては郵便貯金に4%を超える金利がついた時期もありました。1970年代の話(2年もの郵便貯金金利：4.2%)です。今思えばうらやましい限り。そんな時代もあったんですね。

ところが、です。

私の手元に、同じ時期のインフレ率を記録した資料があります。そこに記されたインフレ率平均は何と8.9%。物価がぐんぐん上昇していた時期だったんですね。

貯蓄を一生懸命した人は、インフレ率

## 著作・発行 浜松ファイナンシャルプランナーズ事務所

「自分年金」の用意の仕方、保険見直しの相談をご希望される方は**イマ**

**スグ電話無料相談(053-474-8266)をご利用下さい。**

〒433-8122 静岡県浜松市上島6-1-31 美建ビル3F

電話 053-474-8266 (FAX兼用) 携帯 090-5616-1263

メール yamachan0511@ybb.ne.jp

ホームページ : <http://www2.tranzas.ne.jp/~yamachan0511/>

グーグルで「浜松 ファイナンシャルプランナー」と入力して

一番最初にでてくるところ。

山中崇寛 : インフレが怖いファイナンシャルプランナー

大石ゆき : 家計見直しもできる保険見直し専門のFP

## <スタッフのひとりごと>

8月に入り、お隣の愛知県田原市(渥美半島。伊良湖岬へ行く途中にあるところ)のファイナンシャルプランナーと一緒に仕事をすることになりました。無料になったパイパスをよく利用するのですが、いい天気の日々の浜名湖の景色は絶景ですね。でも、運転しながらなので見とれ



# ありがとう通信

山中崇寛

2005.9  
第7号

浜松ファイナンシャル  
プランナーズ事務所

第1号から読みたいという方はご連絡ください(053-474-8266)。  
無料で発送します(次回発送時同封します)。

## 今月のトピックス

- ・お客さまの声～ありがとうございます
- ・家を長持ちさせる3つの秘訣(中尾)
- ・クーリングオフ制度について(竹内)
- ・テレビにうつっちゃいました(大石)

暦の上ではもう秋ですか！  
お昼ごろはまだ暑いですね。  
でも朝晩はだいぶ涼しくなりました。秋と言えば食欲の秋……にMSかいやあつ  
けたいと思います。山中

## ■お客さまの声～ありがとうございます～

皆様からお寄せいただく、感謝の声は私たちがプロとしてFPサービスを提供し、改善し続けるために役立つとともに、この仕事をしていく上で最大のエネルギーになります。どうもありがとうございます。今回は、他のFPの無料相談サービスをご利用になられた後に、当社の有料相談をご利用されたお客さまの感想です。

生命保険は、1つの会社ごとに各社比較し、自分の良い会社を1つに絞り保険料を支払ってきた。ところが、良い保険が出てきたり、生活の変化で保険料が高くなった。生金銭に巧生活者が出てきた。そこで

山中さんに相談したところ、①手堅く②希望の条件を通し③良い保険だけで良かった。書類が安心が出た。また、保障内容を分かって得るという素人では分からなかった知識をいただいた。保険に関する情報を得るという時間もなかった。難しい文章、言葉で理解できなかった。何で答えて頂いた。納得。今後とも山中さんは良い方がある。さて預貯金の見直し

学資について、子供の為に学資という選択して決めてきたが、違う視点から看れば、生命保険を教育費(学資)としてあるという発想、これに驚きました。保険の使用目的を要する

手は保険の見直しをお願いした。それだけで知識、情報まで手に入りました。生活は安心が手に入りました。今後は、それ以外のことも相談させて頂きたい。ありがとうございました。山中さん、夜遅くまで相談にのってくれた。ありがとうございます。体には十分気を付けて下さい。休みの時間を大切にしてください。

たくさんの感想をどうもありがとうございます。保険の見直しの際には、どうしても保険商品や保険会社の方ばかり目がいってしまいがちです。トクにお子様の教育費は、しっかりとした判断基準を持つことで、必要な教育資金をしっかりと確保することが可能です。保障が充実して保険料が下がって私もうれしく思います。(山中)

新井

# マネー美人になれる7つの魔法

## ■長持ちする家の秘訣とは?! ~安から う悪からうの家を買わないために~

みなさん、どうすれば家が長持ちすると思いますか?とあえさず、3つほど思い浮かべてから続きをお読みください。

新築をお考えの方なら「柱や梁材などを太くて丈夫なものを選ぶとか」、リフォームをお考えの方なら「シロアリ被害などの欠陥箇所を早く見つけて対処すること」などを思い浮かべたことだと思います。もちろん全て正解です。

では、ハウスインスペクター(第三者住宅検査士)としてのアドバイスをさせていただきますね。今回は、リフォーム編としまして「外壁塗装の時期」についてお話しします。

まず、新築時の塗装の種類施工方法、海岸沿いかなどの立地条件によって耐久年数にかなりの差がでてしまうことをご理解ください。

目安としては、築後5年~7年でチェックされることをお勧めします。次に、ご自分でもカンタンにできるチェック方法として、

- ① 外壁の汚れや色あせが著しく悪くなる。
- ② ひび割れや塗装のはがれができる。
- ③ カビや藻が発生する。
- ④ 鉄部分のサビが発生する。

以上が危険信号の目安です。

(中尾:住まいと土地のコンサルティングセンター)

→住宅購入、リフォーム相談を受け付けてます。053-587-7677(中尾)まで

## ■営業マンに熱心にセールスされて相場より100万円以上も高い買い物をしてしまったお話

訪問販売や電話勧誘販売では、通常は、「契約書面を受領した日より起算して8日を経過したとき」はクーリングオフはできないとされています。

今回は、この「契約書面を受領した日」について考えてみましょう。

業者が契約書面を交付しなければならない理由を、「販売する商品または提供する役務(サービス)について購入者等に正確な認識を与えることにより、取引を公正なものにし、購入者等の利益を保護しようとしているものである」とするのが判例の立場です。

そうしますと「購入者が・・・正確な認識を得られないような記載しかしていない契約書面を交付したときはどうなるの?」というのが次に問題になります。

商品の製造者名を偽って記載した契約書面を交付した業者に対して「このような取引は、正に法がその制定により購入者等の損害の防止を図っている不公正な取引に該当し、・・・購入者等が、正確な認識を得られないような記載しかしていないものというべきである。」

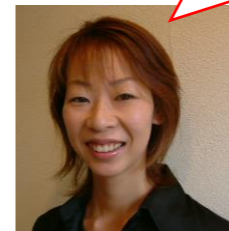
「そうすると、原告は、いまだ・・・契約書面を受領したものとはいえないから解除権を失ったものとはいえない」と判示し現実に契約書面を受領した日より1ヶ月ほど経過していましたが、クーリングオフは有効であるとしたものがあります。(行政書士:竹内)

要は、買ったものが、セールスマンの言ったことと違ったとか、ウソをつかれたなど、納得いかない場合、8日以上経過してもクーリングオフは出来る、お金は戻ってくる場合もあるということです(山中談)

→納得いかない買い物をしてしまった、業者の対応に納得いかない方、無料相談受け付けてます。竹内行政事務所(053)435-5529まで

# こどもの金銭教育について 小学生の親として思うこと (by大石)

## テレビにうつっちゃいました!



大石ゆきです。長男(8才・小三)長女(6才・年長)、次女(4才・年少)の3児の母でもあります。自分がFPながら、自分の子供への金銭教育について悩んでいます。お小遣い、お年玉など子どもにどう教えていけばいいのか?同じ悩みをもつ主婦代表として解決します

8月27日土曜日の午後6時45分。NHKのテレビのニュースに私がうつってました(^-^)(あくまでもうつただけで、出たわけではありません)

なぜ、テレビにうつったかのお話をする前に、全然関係ない話(笑)をします。

## 「子供のお小遣いはどうしてますか?」

私は子どもの頃、おこづかいを貰っていました。いつからだったかはっきりとは思い出せませんが、三年生頃だったと思います。50円玉を握り締めて、近所のお菓子屋さんに友達とかよったことを思い出します。

あれから二十数年が経過。気が付けばうちの長男も三年生!「そういえば、そろそろお小遣いをあげないと」と思い、周りのお母さん友達に聞いてみると、「まだ早いのでは?」という方が多く、まだもらっていない様子。

五年生で貰っていない子もいました。みんなどうしているのかと聞くと「欲しいものがある時にその都度、必要な分だけお金を渡す」のだそうです。最近はそのように定額制のおこづかいではなく、その都度お金をあげる家庭が増えているのだそうです。

我が家では、長男が三歳のときから折に触れお金の大切さを話して聞かせてきました。「親としてあまりお金のことを子どもに話すのはどうか?」という葛藤がありつつも「パパが〇時間働いてこのおもちゃが買えるんだよ」など。

そのおかげか、長男はあまりムダ遣いをしません。ムダ遣いというか、モノをほしがら

のですが・・・でも、このままお金の役割や使い方を覚えないうま大人になってしまうのでは?という不安もあります。

今まで国がしてくれたことも段々と自分たちでしないといけない時代が来ています。そうです、経済社会は複雑になってきているんです。年金や福祉や子育てなどなど・・・

その中で私たちはしっかりと自分の価値観を持ち、より価値のある選択を何度もしなければいけません。**子ども達に生きる力を身につけさせるために金銭教育の必要性を感じていました。**

そんな折、8月27日の土曜日の午後に浜松市福祉交流センターで行われた「マネーじゅく」をお手伝いをする機会がありました。

マネーじゅくは「こづかいゲーム」を使った親子参加型のセミナーで子ども達に対する金銭教育活動を行っているグループです。全国で行っているのですが、浜松では今回が初めての開催でした。NHKや静岡新聞などのマスコミも取材に来てました。

**その様子が、NHKで放送され私もすこーしだけうつってました。きっと盛り上がったのはうちの家族だけだと思います(笑)**

「こづかいゲーム」はお金を貯めた子が一番になるわけではありません。価値ある使い方をすればポイントが貯まるところが面白いところです。

つまり、このこづかいゲームは「お金は手段であって目的ではない」「お金の活きた使いかたってなんだろう」ということについて考えてもらうことに主旨があるのです。

こづかいを定額制で渡すことで、自分の価値観と責任で価値ある選択をし、また価値ある使い方をすることの体験を積み重ねることができるといことなのですね。そして、こづかい帳の習慣をつけ、あとは子どもに任せる(お金の使い道に口を出さない)のが理想ですね。

例えばお年玉の一部を渡すなどして、大きなお金を持つとどういう行動を取るのか、一度見